

平成26年度ぐんま思春期研究会第3回研修会 後援 群馬県・群馬県教育委員会

『なぜ自分を傷つけるの？ 若者の自殺予防のために大人たちにできること』

国立精神・神経医療研究センター 自殺予防総合対策センター
副センター長 松本俊彦先生

十代の若者の1割に、リストカットなどの自傷行為の経験があります。
なぜ彼らは自分を傷つけてしまうのでしょうか？
自傷行為と自殺とはどんな関係にあるのでしょうか？
若者の自殺予防のために私たちにできることを考える機会にできればと思います。
皆様の参加をお待ちしております。

記

- 1 日時 平成26年11月16日(日) 14:00～16:00
(受付13:30～)
- 2 場所 高崎健康福祉大学 6号館 101大講義室
〒370-0033 高崎市中大類町37-1
- 3 参加費 無料
- 4 講師 国立精神・神経治療研究センター 自殺予防総合対策センター
副センター長 松本 俊彦 先生

講師紹介

薬物依存の治療プログラムの開発・実施とともに、中学校や高校で生徒にアルコール・薬物や自傷行為について健康教育を行ったり、自傷行為の調査を行い、それらの分野で社会に向けての啓発活動を行ったりしている第一人者です。

最近の出版物

『自傷・自殺する子どもたち(子どものこころの発達を知るシリーズ)』 合同出版
『アルコールとうつ・自殺-「死のトライアングル」を防ぐために』 岩波書店 他

主催 ぐんま思春期研究会
後援 群馬県 ・ 群馬県教育委員会
問合せ先 ぐんま思春期研究会事務局 TEL 090-6560-2408

※この事業は群馬県地域自殺対策緊急強化事業費補助金を受けて実施しています。

※参加を希望される方は、メールまたはファックスで申込をお願いします。

メールアドレス gsisyunki@gmail.com

【①参加者氏名 ②所属名 ③職種 を書いて送信してください。】

申込〆切 11月6日(木)

ファクシミリ送付書

送信先 ぐんま思春期研究会

FAX 027-322-4347

研修会参加申込書

①参加者氏名	②所属名	③職種

高崎健康福祉大学までのアクセス

関越自動車道「高崎 IC」より大学まで約 5 分

駐車場は、○印の駐車場をご利用ください。



※この事業は群馬県地域自殺対策緊急強化事業費補助金を受けて実施しています。